

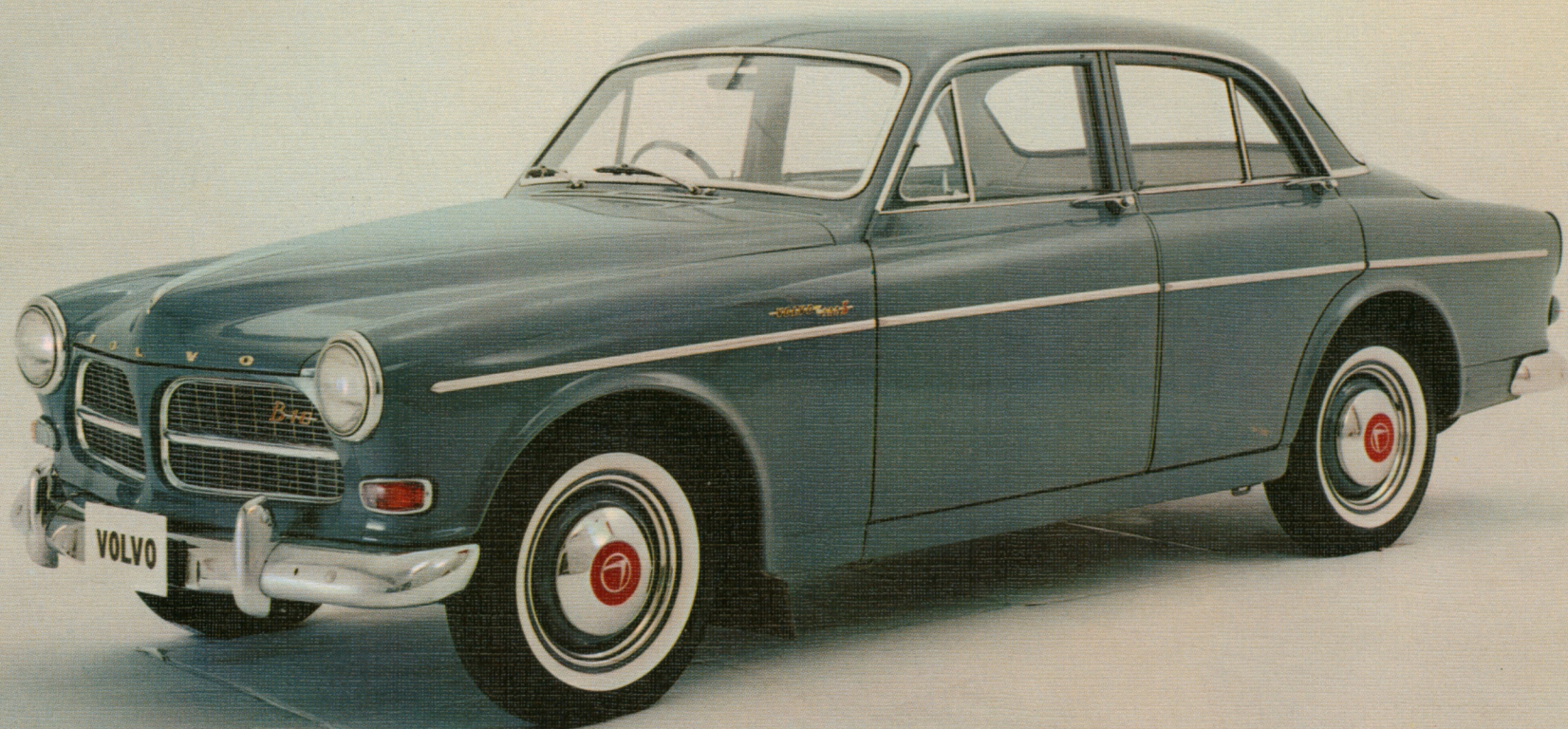
VOLVO

1800S

122S

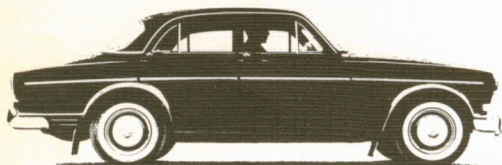


Hokuro
AUTOMOBILE CO., LTD.
TOKYO



VOLVO 122S 4ドアセダン

VOLVO 122 S



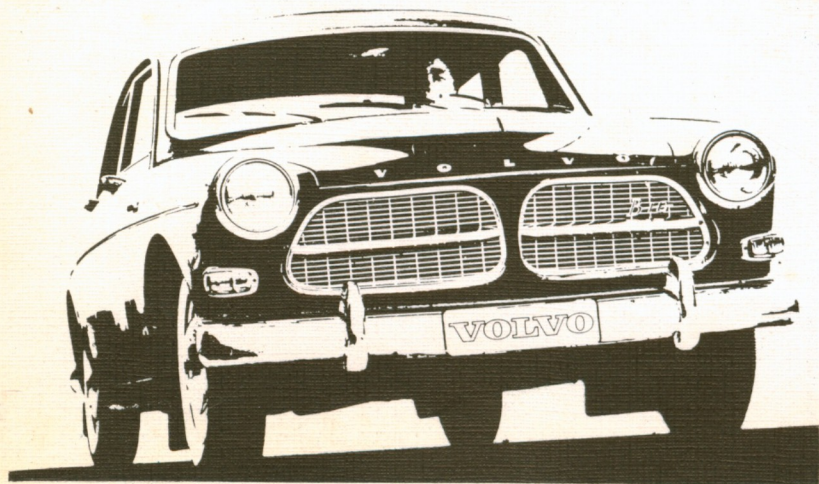
ボルボ122Sは伝統的スエーデン技術による至高の品質をもつ乗用車で、北欧の格調高いボデーラインと絶妙の性能を備えています。

この型の室内はゆったりとして乗り心地は快適、又走行性能と道路把持力とは格別優秀です。こうした理由から、この車は長距離を高速、安全、快適に走れて且つ恥ずかしからぬ風格の乗用車を欲する方に強くアピールしているのです。これにフォアドアとツードアとがあります。一方では雑踏区域でも運転は容易で又狭い場所にも駐車が簡単なので御旅行・御通勤・御商用総てに御便利であります。

ボルボの構造特性は安全、堅牢、耐久性を主眼とした応力外皮理論によるもので、特にストレス抵抗が強大です。90馬力二連装キャブレターのスポーツエンジンをもちその強大な加速性能は凡ゆる場合に役立ち、又フロントディスクブレーキは制動距離を著しく短縮します。

北国の苛烈な風土に耐え抜くよう作られているので、その耐蝕性は驚く程であり、エンジンの冷間始動や室内暖房は完璧です。勿論我国では冷房装置も取付けられます。而も一見大型車に見えて実は小型ナンバーの経済車で、燃料消費なども頗る低率であります。

ボルボが世界的な名声を得られた所以のものは、みづから厳格に課した高度の基礎設計、材料選択、生産及び検査管理に負う所のその品質にはかなりません。



VOLVO 122 S

2ドア・セダン

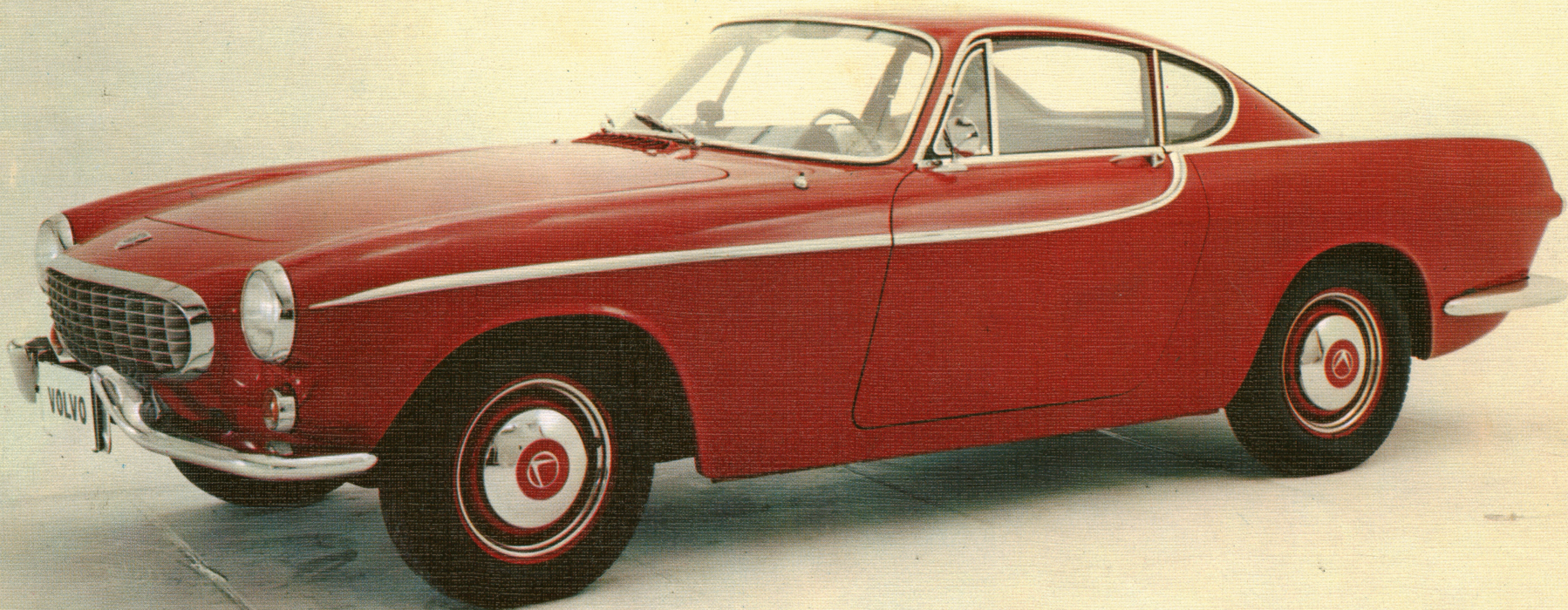
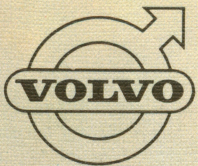
ボルボ2ドア・セダンは、特にこの122Sをスポーティに乗りこなそうとする方々の為に4ドア・セダンから導き出されたもので、幅広いドアは十分な開きを持ち、その大きく丈夫なドア蝶番は安定感を与え、ドア内張の物入れもたっぷりと大きくなっています。フロントシートは寄りかゝりは前に大きく倒すことができ、後部室に対して十分な出入口を作ります。後部室のウインドーガラスはドラフトウインドーの役をして、適度の小角で開きます。斯くして122Sの卓越したセダンをファミリー・スポーツカーとして楽しめます。

VOLVO 122 S

ステーション・ワゴン

ボルボ・ステーションワゴンは、スタイルの良い能率的な車で、車内は極めて広闊であります。五名の定員と十分の貨物を搭載できるのみならず、簡単な調整で二人乗りの運搬専用車に転換でき長さ1825mm、高さ863mm、幅1270mmの積荷用容積が得られます。後部は水平に割れて上下共外方に向けて大きく口を開き、幅1055mm、高さ780mmで物品の出し入れに至便であります。左右の四枚のドアも勿論大そう便利です。貨物置場の床板は極めて低く取られており積み降ろしを容易にしています。床は美麗で耐磨耗性の敷物が敷かれ荷物を保護しています。又此の敷物は簡単に脱着できますので、極端に重いものを扱う時には取外せます。これに加えるに90HPの強力エンジンによって御仕事を高能率に運べるのみならず、御家族、友人らと快適な御旅行も楽しめます。要するにこの122Sステーションワゴンには122Sセダンの諸長所を全部備え、これに貨客兼用という特色を附与致したものであります。

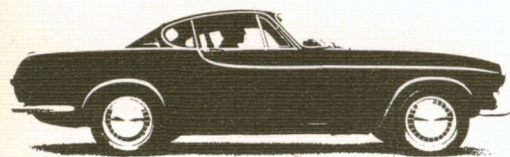




VOLVO 1800S スポーツクーペ

VOLVO 1800 S

ボルボ 1800Sスポーツクーペは、市内に於ても、ハイウェーに於ても、夢のボデーラインと目く
るめく走行性能とで人目をひかずに居りません。この優美で而も俊敏な自動車の動力源は、高名
なボルボ・スポーツエンジンの二連装キャブレター 108 馬力で、それに相応しいフルシンクロ・
トランスミッションと技術的完璧さをもつサスペンションとの共同作業によって天馬空を往く感
があります。ですから、1800Sはデラックスな快適性、くつろいだ安全性、そして完全な信頼性を
乗用車に要求して止まない人々の自然の選択なのです。確実な道路把持性能はフロントディスク
ブレーキ、セーフティベルト、又はダッシュパッド等の保安装置と相まってロングドライブをこ
よなく楽しいものに致します。入念な内部装備、見易い計器、扱い易いレバー類の故に 1800S
を運転するのはこよない楽しさです。この車輛は頗る効果的な防錆処理が施してあり、又標準



部品としては強力なヒーター・デフロスター
・ベンチレーター及至ウインドーワッシャー
などを装着しているので所謂全天候式なスポ
ーツカーと言えます。1800Sはあなたの毎

日のドライブをこの上なく楽しいものにし、又あなたのレヂヤードライブはこの車の驚異の性能
と思いのまゝ、の高出力の故にユニークな思い出となりましょう。

これだけの性能を保持し、一見大型に見まごう低床長身の車体でも実は小型ナンバーの経済車で
燃料消費なども普通のセダン並みの低率であります。

これを要するに 1800Sは真に卓抜な設計製作に成ったスポーツクーペで品質、外貌、性能につい
て最も厳格な要求を行う顧客をすら満足させずにはおきません。

加 速 性 能

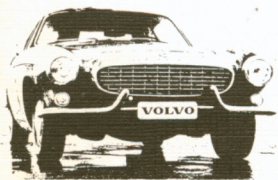
0 - 80 km/h	8 秒
0 - 100 km/h	12 秒
0 - 120 km/h	18 秒
0 - 140 km/h	28 秒

燃 費 率 (一定速)

80 km/h	13.7 km/l
100 km/h	11.7 km/l
120 km/h	9.4 km/l



VOLVO

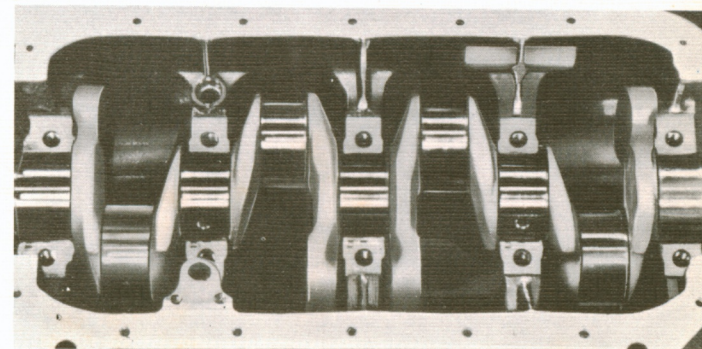


●安全ベルト標準装備

近代的自動車の平均した高速性の為に、安全装備に対する要請は愈々熾烈なものとなって来ました。安全ベルトの意義は自動車のボデーという頑丈な鋼製函の中に生身の人体を緩やかに固定して絶大な安全度を得られることであり、ボルボ社はその開拓者でありました。現在ボルボの頑丈優美な安全ベルトは標準装備品になっていますが、剛性の強いボデーに植えこまれたベルト金具と相まって乗員の安全を保証しており、三点支持方式で実に3トンの荷重テストにパスしたものであります。是非常にこれを御活用して安全を期して下さい。

●ディスクブレーキ

制動効果の一層大なることを要求されるフロントブレーキをディスクブレーキタイプとし、高速低速を問わず円滑有効な制動力を発揮しています。制動を反復した場合にも、卓越した熱伝導方式に因って制動力減衰が起りません。又この方式のお蔭でブレーキの軌み音や膠着現象も一切解消されています。



●クランクベヤリング

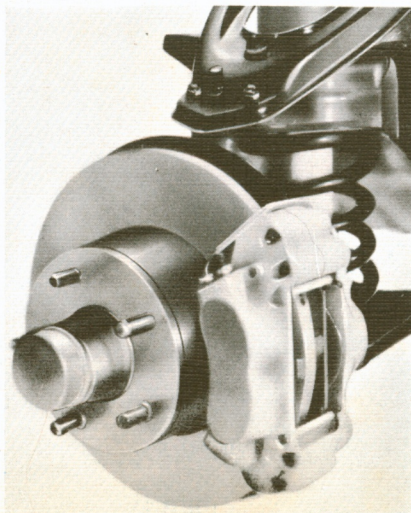
普通4シリンダエンジンのクランクシャフトには、前後と中央とに3個のベヤリングがあるのみですが、ボルボは実に5個のベヤリングを各クランクピンの左右に有しており、この為振動は極度に制限されクランクは著しく増強されています。従ってエンジン全体の寿命もこの構造によって増大しています。

●其の他の技術的特色

ボルボはその特殊塗装技術で有名であり、表面が固く傷け難く且つ美しい仕上げとなっています。

更にスエーデンの国情から車体の防錆に慎重な処置を施してあり、その効果は各国に於て発揮されています。室内は北欧特有の簡素にして能率的な装備になっており、シートなどもいたずらに柔軟なクッションを避けて長距離運転にも乗員の疲労を防止し得るよう合理的に剛性を付与してあります。又保安装置として、二速ワイパーを初めとしてパッド入りサンバイザーやダッシュボードは勿論フロントシートの寄りかゝり上縁など入念な考慮を払っています。

此の外衛生的配慮からは外気通風取入口をフロントガラス直下に置いて、路面直上の汚染空気侵入を防止しています。



仕 様 書

共通性能諸元

	122S	1800S
エンジン型式	B18D	B18B
シリンダ型式	OHV 水冷	OHV 水冷
ボアストローク	84.14×80	84.14×80
ポリューム c.c.	1780	1780
圧縮比	8.5 : 1	10 : 1
馬力最大	90/5000 R	108/5800 R
トルク最大 kg/m	14.5/3, 800R	15.2/4, 000R
キャブレター	SU-HS 6二連装	SU-HS 6二連装
エヤクリーナ	オイルバス	フィルターペーパー式
主要諸元 mm		
ホイールベース	2600	2450
トレッド前後	1315	1315
全幅	1620	1700
	セダン	ST.ワゴン
全長	4450	4490
全高(無負荷)	1505	1530
回転直径 m	9.6	10.3
重量 kg	1090	1180
総重量 kg	1365	—
車輦内法 m	容室	積載容
長	1750	1825
幅	1310	1270
高	1210	863
乗車定員	5	5
最低地上高 mm	220	220
タイヤ	6.00-15白レス	6.40-15白レス
ホイール	4 J×15	4½ J×15
最高速 km/h	160	—

オイルフィルター型式	フルフロー
オイルパン容量	3.75 ℓ
ラヂエーター容量	9 ℓ
バッテリー型式	12V 60Ah
ダイナモ最大	360W
セルモーター出力	1 HP
クラッチ型式	単板油圧215.9mm
トランスミッション	4速フルシンクロ
1速比	3.13 : 1
2速比	1.99 : 1
3速比	1.36 : 1
4速比	1 : 1
バック比	3.25 : 1
デフレンシャル	ハイボイド 4.1 : 1
O. D.付	4.56 : 1
ステヤリング型式	ローラーカム
ストップバー間回転	3¼
フロントエンド型式	ボールジョイント、コイルスプリング
リヤーエンド型式	サポートアームトルクロッド
ショックアブソーバー	筒形復動式
ブレーキ型式	ディスクブレーキ (フロント)
ディスク時	10 7/8×1/2
エリヤ cm²	92.5 (フロント)
ハンドブレーキ	リヤーホイール
ガソリタンク容量	45 ℓ
ライト系統	ヘッドライトフラッシュャー
	ターンフラッシュャーパーキング一体
	一体ストップテールレフレクター
	バックアップランプ
	可変計器灯
	マップランプ
	ライター
	デフロスターベンチレーター共
	二速式ワッシャー共
	パッドッド式
	ノングレヤー式
ヒーター	—
ワイパー	—
サンバイザー	—
バックミラー	—

諸計器類

- §. コンビネーションスピードメーター、ウォーター、ガステンペレーチャー、マイルトータル、トリップ
- §. チャーダイナメーター、オイルプレッシャーゲージ
- §. 1800S用クランク回転計及び電気時計

ボデーカラー (内張色共)

★122S

- (バケットシート型) 白(内張赤) 赤・青(内張黒) 黄(内張皮色) 濃青(内張青)
- (ベンチシート型) 白・黄・灰(内張赤) 赤・青(内張黒)
- (STワゴン) 白・灰(内張赤) 青(内張黒)

★1800S

- 白・黒・黒灰 (内張赤) 赤 (内張黒)

ボルボ

その誕生と発展

- §. 素朴にして豊富なスウェーデン国民の要望に応え、同国第二の港湾都市イエーテボルグ (GÖTEBORG) 市に1927年、その伝統的なスウェーデン鋼と工学技術との連携結集により、有名なSKFベヤリング工場の一角から最初のボルボの乗用車が生れ、その工場の名前をその儘ボルボ (VOLVO) と命名されましたが、これはラテン語で私は転がる (I roll) という意味で珍しい名でもあり真に相応しくも思われます。
- §. ボルボ乗用車は日本で一般用として初めて1961年株式会社梁瀬傍系会社北欧自動車株式会社によって輸入せられ、梁瀬のセールスサービス・ネットワークによって彗星のように斯界にデビューして以来、販売台数は幾何級数的な上昇を見せております。
- §. ボルボの驚異的な高性能と耐久性とは、ずっと以前から寧ろ在日米国人が常々日本人に語り伝えて止まなかったところであって、米国に輸入される外国車のベストテンの上位を下ったことはありませんが、日本に輸入が実現された現在その真価がはっきりと我々にも体験実証された次第であります。尚スタイルも飽きのこない北欧の風格を備えており、乗心地も過剰に柔軟なクッションを避けて長距離走行にも疲労の起らないよう最新の理論によって設計製作せられており、真に絵で見るよりも実物の方が圧巻であり、文献で読むよりも試乗した方が感動的な車であります。



VOLVO 122S



ボルボ日本総代理店

北欧自動車株式会社

本社 東京都港区芝浦一丁目12-1 電話452-4311(代)

特約販売店

株式会社 梁瀬

本社 東京都港区芝浦一丁目6-38 電話452-4311(代)

-----ヤナセ・ネットワーク-----

事業所名	所在地	電話
札幌	北海道札幌市豊平町東月寒47	(86) 3101(代表)
仙台	仙台市大町1-104	(2) 4171(代表)
横田	西多摩郡福生町福生字武蔵野2240	福生9 1 1
横浜	横浜市保土ヶ谷区岡沢町132	(43) 2361(代表)
静岡	静岡市長沼694番地の1	(2) 4105-7
名古屋	名古屋市中区丸田町1-5	(24) 2531(代表)
大阪	大阪市西淀川区千舟東1-9	(472) 1171(代表)
神戸	神戸市葺合区磯上通り5-1	(23) 5401-3
北九州	北九州市小倉区到津本町111	(56) 5781-4
福岡	福岡市平尾新川町36	(52) 1221(代表)

静岡市長沼694番地の1
静岡ヤナセ株式会社
 電話静岡(代) 4105-7